

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ゆらり

目標達成計画

作成日： 平成 28年 4月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	61	入居期間が長期になり、歩行不安定等、高齢に伴う認知症の重度化が進んでいる。	QOLの維持を目標に適切なケアを提供する。	寝たきり状態を作り出さないよう、主治医との精神薬の微調整及びプロテクターパンツ等、転倒時の骨折予防に向けた福祉用具の活用	6ヶ月
2	56	現状以上に、できるだけ一人一人に役割や楽しみ事が提供できる様にしたい。	現状以上に一人一人張り合いのある過ごし方を提供する。	利用者様の今の状況を理解し、本人様の生活歴を分析して潜在化や顕在化された部分を導き出し利用者様の思いや願い、望む暮らしにつなげる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。